

2006 年度

科目名 乳児保育 I	対象学科・学年 文学部教福 3 回生 教育教福 3 回生	担当者 森 宇多子
授業テーマ 3 歳児未満児の保育を行うについての概念と意義		
授業の概要と目標 ・ 少子社会にある今、日本の保育制度の現状について理解を深め、3 歳未満児の成長・発達・特徴と保育課題を把握する。 ・ 乳児保育担当者としての心構え、子ども観、保育観を確立するために、保育原理・知識・技術の基礎を学んでいく。		
評価方法 講義時間内に随時、簡単な小レポートを求める（30％） 出席重視（30％） 課題レポート（40％） 総合評価する。		
テキスト 科学の目と優しい心 乳児保育	著者 川原 佐公	出版社 健帛社
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. オリエンテーション 2. 乳児保育の意義 3. 母性幻想からの開放 4. 子どもの育つプログラム 5. 働く母親のメンタルヘルス 6. 愛着と自立：VTR 7. 乳児の心と体の育ちと課題（1） 8. 乳児の心と体の育ちと課題（2） 9. 健やかな成長発達 10. 食事の内容と世話：VTR 11. 睡眠の重要性と世話 12. 排泄の自立と世話 13. 衣服の脱ぎ着 14. 清潔の重要性と世話 15. 前期のまとめ		